

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0256-86-3077

年度	令和2年度
施設名	新潟市潟東ゆう学館・新潟市潟東地区公民館 所管部・課 西蒲区役所地域総務課
施設の設置目的	市民が集い、学び及び憩う施設として、市民の健康福祉の増進及び生涯学習の振興を図るため、新潟市潟東ゆう学館を設置する。社会教育法(第20条・第24条)の規定に基づき、住民のために実際に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため潟東地区公民館を設置する。

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R2.7.7
歳入	2,431	正職員	3	修正日	
歳出	29,252	会計年度任用職員	7	評価日	R3.7.1

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H29実績	H30実績	R1実績	R2目標					R2結果
1	市民	公民館利用者の増加を図る	利用者数(人)	2,718人	3,450人	2,652人	1,764人以上	1,016人	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し、概ねH29,H30,R1年度の平均の60%以上を目標と	高齢者学級、青少年の週末体験事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、休止事業があり利用者数が減少し目標を達成することができ	C:未達成
2	市民	ゆう学館利用者の増加を図る	利用者数(人)	56,800人	56,173人	50,540人	27,252人以上	25,740人	新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し、概ね過去3年間の平均値の半数以上を目標とする。	福祉棟入浴施設	新型コロナウイルス感染症拡大により4月5月は休館したため、利用者数が減少し目標を達成することができなかった。	C:未達成
3	市民	接客サービスにおける苦情をできる限り減らす	苦情件数(件)	8件	1件	1件	3件	3件	H29,30,R1年度の平均を目標とする。		新型コロナコロナウイルス感染症対策のマスク着用等について、協力しない利用者への対処方法を所属内で情報共有した	B:達成
4	市民	市民からの要望、苦情へすばやく対応する	要望苦情対応までの日数(週)	1週間以内	2日	7日	1週間以内	6日			該当案件は3件で、所属内で対応した。	B:達成
5	財務	管理経費を削減する 消耗品費、燃料費、郵便料 経費の削減	管理経費増減率(%)	4%増	20%増	18%減	前年度実績額以下	17%増			経費削減に努めたが、新型コロナ感染症対策等で施設管理用品購入の必要があり、目標を達成することができなかった	C:未達成
6	業務	他の機関、他団体との連携を積極的に図る	機関・団体との連携数(回)	6回	6回	6回	6回	2回		文化祭・潟東健康教室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4事業を中止した。	C:未達成
7	業務	防災訓練を積極的に行う	防災訓練回数(回)	2回	2回	2回	2回	2回			消防計画に基づき消防訓練を2回実施した。	B:達成
8	業務	事故発生をできる限り防止する	事故発生回数(回)	1回	0回	0回	0回	0回			事故発生は無く目標を達成した。	B:達成
9	人材	コンプライアンス研修を積極的に行う	コンプライアンス研修回数(回)	1回	1回	1回	1回	1回			年1回研修を実施した。	B:達成
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することができます。 市民からの要望、苦情に迅速に対応することで利用者により良いサービスを提供できます。 経費をできる限り削減し、財務体質の強化を図ります。	公民館について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、事業の中止や利用団体の活動休止期間があり、利用者が減少しました。 潟東ゆう学館の利用者数は、近隣の老人福祉センターと比較してみると、祝日に開館していること、開館時間が他施設より長いこと、固定入館者(定期券購入者)が多いこと、区福祉バスの停留所等の理由で現状維持のまま推移していきことと思われます。施設設備が経年劣化している中で、適切な時期に修繕を行ってきましたが、今後修繕費用の増大が見込まれます。